

会 議 録（要 旨）

会 議 名	令和5年度第4回教育委員会事務事業点検及び評価に関する有識者会議
開 催 日 時	令和5年7月4日（火） 午後6時00分から午後7時00分まで
開 催 場 所	403集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：教育に関し学識経験を有する者、教育に関し識見を有する市民、 公募に応じた保護者 事務局：教育総務課長、教育総務課教育政策係主事
報 告 事 項	(1) 令和5年度第3回教育委員会事務事業点検及び評価に関する有識者会議結果について (2) その他
議 題	(1) 事務事業点検・評価報告書（案）について (2) その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題(1)について 本日各委員が協議した内容を修正後、報告書（案）として決定し、7月の教育委員会定例会に議案を提出することとする。 議題(2)について 今後の予定について、7月24日（月）に開催予定の教育委員会定例会において、報告書を議案として諮り、その後、9月の市議会定例会に提出し、教育委員会のホームページを通じて市民へ公表することとする。 また、10月1日号の市報においても、点検・評価を行った旨の記事を掲載することとする。 ホームページへの掲載時期については、会議録、報告書ともに9月末を予定している。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (発信者) ○印：委 員 ●印：事務局	報告事項 (1) 令和5年度第2回教育委員会事務事業点検及び評価に関する有識者会議結果並びに令和5年度第3回教育委員会事務事業点検及び評価に関する有識者会議結果について ● 事務局説明 ● 会議録について、内容について確認し修正等が必要な場合は、7月11日（火）までに事務局まで連絡をお願いすることとする。 ○ 異議なし。 (2) その他 ● 特になし。 議題(1) 事務事業点検・評価報告書（案）について ● 1ページから120ページまで事務局説明 ● ここまでで何か御質問、御意見等はあるか。 ○ 指摘事項なし。 ● 事務局説明 ● 各委員の皆様へ二次評価をしていただいた具体的施策50施策及び基本施策16施策の総括について、評価結果を中心に確認させていただきたい。 ● 11～17ページ「豊かな心を育む教育の推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ 「生徒・児童」という書き方をしているが、「児童・生徒」としても失礼ではないのではないか。

- 他の施策の箇所も含め修正する。
- 18～24ページ「学力向上策の推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。
 - 市の漢字検定の対象は小学校児童だけか。
 - 記載があったのが第3学年、第6学年であったので、小学校という判断であった。
- 「児童・生徒」という形に修正させていただく。
- 25～31ページ「健康な身体や体力を育む教育の推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。
 - 「児童・生徒」に表記を揃えていただきたい。
- 修正する。
- 31～45ページ「社会の変化に対応できる力を育む教育の推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。
- 文末が「ですます調」になっているので、この部分については文末の書きぶりを直させていただく。
 - クエスチョンマークで文末が表現されているものがある。伺いたいということだと思うが、二次評価としてやりとりがなされない中で、クエスチョンマークつけた表現では、この形としてよいかは検討した方がよい。
- 一部表現を修正させていただく。
- 46～53ページ「個に応じた支援と指導の充実」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。
 - 用語の問題として公的な文章において「情緒の支援学級」という言い方でよいか。「情緒障害特別支援学級」など正式な形にして出した方が適切かと思われる。
- 修正する。
 - 「児童・生徒」に表記を揃えていただきたい。
- 修正する。
- 54～55ページ「学校2020レガシーの構築に向けた取組の推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。
 - 教育指導課の回答・評価が非常に曖昧で、エビデンスに基づいた一次評価になっていないと痛感している。他の課に比べて、数値目標、例えばBであれば80%とならなければいけないところが、そういった数値的なものがない。全て数値でとはいかないと思うが、ほとんどが情緒的な文章となっている。これでは評価しづらく、聞き取りのときも曖昧なお話しであった。難しいところはあるかと思うが、来年度は評価に数値データを入れないと、なぜBなのかなど曖昧になる。そこは全体的に統一した方がよい。
- 56～60ページ「開かれた学校づくりの推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。
 - 「より多くの保護者を巻き込むのであれば、令和5年度目標に掲げられているゲストティーチャーを招いての授業の実施」という話の中で、「保護者が興味を引く内容で、話が聞きたいと思えるゲストティーチャーであれば参加したい」となっているが、これはいかがか。子供の授業でゲストティーチャーを呼んでいるので、保護者の方が参加することが目的の授業なのかどうかということに関しては、御指摘をいただいているところは若干混同してしまっている感じがあるので、保護者の方々を

	<p>呼ぶような、保護者の方々の数を集めるためのゲストティーチャーの人选なのか、子供の教科の内容を、目標を高めるためのゲストティーチャーの人选なのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実体験の話しであるが、先日土曜日に、道徳の授業公開がありその日に保護者向けの今思うとおそらくこれがゲストティーチャーだったのかと思う。道徳の授業自体は普通に教室で先生がやり、そして保護者向けはまた別であった。 ○ 「例えば道徳授業地区公開講座のように、より多くの保護者を巻き込むのであれば」など、そのような記述としてはいかがか。 ● 文言を修正する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 61～69ページ「学校・家庭・地域の協働体制の構築」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ 「身に着ける」となっているが「身に付ける」ではないか。 ● 修正する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 70～76ページ「特色ある学校づくりの推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ 特になし。 <ul style="list-style-type: none"> ● 77～81ページ「教職員の資質の向上と教員の働き方改革の推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ 最後の下から3行目「充実に繋がっている様で」とあるが、この「様」はひらがなの方がよいのではないか。 ● 修正する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 82～86ページ「学校経営力の充実」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ 特になし。 <ul style="list-style-type: none"> ● 87～97ページ「学校教育環境の充実」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ なかなかタブレット教育が進んでいないというような表現があるが、本市はタブレットか。「タブレットを活用した教育」としてはいかがか。 ● タブレットである。修正する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 98～106ページ「生きがい、触れ合いを育む生涯学習の推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ 特になし。 <ul style="list-style-type: none"> ● 107～111ページ「スポーツ・レクリエーション活動の推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ 特になし。 <ul style="list-style-type: none"> ● 112～114ページ「郷土を愛し、理解を深める文化財の保護・活用」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ 「児童・生徒」に表現を揃えられたい。 ● 修正する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 115～119ページ「教育財産の有効活用の推進」について二次評価の記載内容を御確認いただきたい。 ○ 特になし。
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ● 120ページ「有識者の皆様の評価のまとめ」について記載内容を御確認いただきたい。 ○ 特になし。 ● 121ページ以降について事務局説明 ● 全体を通して、質問、意見等はあるか。 ○ 自己評価の記述についてBならBに、AならAの評価をした。評価委員が見てわかるような記述にしていただかないと評価できない。どのような根拠で評価したのかわからない。それをヒアリングで聞いてもよくわからないというのが今年の状況であるので、その辺りを少し改善した方がよいと思う。 ○ 例えば学校規模適正化等、他委員会や組織で検討した決定や考え方について、それ以外の違う審議会等で出た結論というのは尊重すべきなのか、その辺りの考え方を一度整理した方がよい。 ● 今年度から学校規模適正化や通学区域、学校選択制などを中学校に導入しており、その在り方を今年度から検討を始めるところがあるので、この事務事業点検とその整合性・関係性を明確に示した上で、検討させていただこうと思う。 ● 各委員の皆様を確認していただいた報告書（案）については、今回の会議において、委員の皆様からいただいた御意見を事務局で修正した後、報告書として決定するが、若干の修正等が行われる場合もあるが御了承願う。委員からも御指摘いただいたが、その数値目標の根拠を明確にということと、評価の実施方法自体、非常に課題が多いと考えている。その点については来年度改善をしていこうと考えているので、改めて御意見等いただければと思う。 <p>議題(2)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 今後の予定について、7月24日（月）に開催予定の教育委員会定例会において、報告書を議案として諮り、その後9月の市議会に提出し、教育委員会のホームページを通じて市民へ公表したいと考えている。 また、10月1日号の市報においても、点検・評価を行った旨の記事を掲載予定である。その他、御意見がなければ、会議を終了する。
--	--

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 []	傍聴者： _____人
-------------	---	-------------

会議録の開示・非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等： _____） <input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等： _____）
--------------	---

庶務担当課	教育部 教育総務課（内線：424）
-------	-------------------

（日本産業規格A列4番）